

アマチュア対象の公募絵画展「第21回全日本アートサロン絵画大賞展」（産経新聞社など主催）の実行委員会（委員長・西村貞一サクラクレパス社長）は、東日本大震災で被災した福島県伊達市の五十沢小学校に水彩絵の具とパレット、絵筆の画材セットをプレゼント

福島の子供らに画材プレゼント



全日本アートサロン絵画大賞展実行委

トした写真。実行委では、同展の応募点数と同じ1560組の画材セットを、被災した岩手、宮城、福島3県の小学生へ贈ることになっている。

同市は干し柿の「あんぽ柿」発祥の地として知られるが、福島第1原発事故の影響で今冬は生産を見合わ

せたという。毛利周一校長は「精神的ケアの意味でも、子供たちが美しいものに感動して絵を描く行為は大いにも励まされる」と喜びを語った。同展は28日～3月4日、大阪市天王寺区の市立美術館で開かれる。入場料は高校生以上500円。